



8・9
がつ



みどり



令和8年8月21日
みどり幼稚園

例年より少し早く夏休みを終え、元気な子どもたちとの再開が何より嬉しい新学期です。ご家族で楽しい夏休みを過ごされたでしょうか。また、子どもたちはお手伝いができましたでしょうか。お手伝い表のクジラがどんな色になっているのかが楽しみです。喜んでくれる家族のことを思って子どもたちはきつとがんばったのではないかと思います。

いよいよ公開保育の日が近づいてきました！

9月4日～5日の2日間に渡って第40回東北地区私立幼稚園教員研修大会八戸大会が開かれます。みどり幼稚園は5日（土）に南部会館で公開保育を行います。今回の八戸大会は「子どもと共に生きる喜び」を社会全体に伝えることに重きを置き、八戸市中心街の施設を利用した研修会となりました。東北大会として初めての試みであり、大変注目を集めているのではと思います。700名余りの東北各県からの教員が各分科会会場に集まる大きな研修大会です。

みどり幼稚園は年長組さんが考えた「まち」をさまざまな素材で作っているところです。年中・年少組さんをつくった「まち」へ招待して一緒に遊ぶところを公開します。夏休みは教員全員でこれまでの子どもたちの歩みをまとめた発表の準備に追われる毎日となりました。

あとは子どもたちが場所は違ってもいつも通りに楽しく活動してくれることを願っています。

また、年長組さんは公開保育の始まる前に和室に茶室の設えでお茶とお菓子を参加者の皆様へお運びします。

緊張感がありながらも温かい雰囲気の研修会となりますようあとひとがんばりというところまで来ております。どうぞ、子どもたちとみどり幼稚園を応援していただきますようお願い致します。

みどり幼稚園の発表です。

おもしろい！つたえたい！いっしょにつくろう！

～自己発揮と協働～

○△□で遊ぼう

助言者 高橋 みのる氏（木のからくり作家）



9月4日（金）開会行事・記念シンポジウム 幼稚園は休園

9月5日（土）公開保育

送迎・服装等につきましてご協力くださいますようお願い致します。

園長 正部家 朱美

【8月の保育目標】

- 夏の遊びを楽しみながら園生活のリズムを取り戻す。（金魚すくい・しゃぼん玉・・・）
- 畑の作物の収穫を楽しむ。（ジャガイモ・ミニトマト・きゅうり等）



8月の園行事

月	火	水	木	金	土
				21	22
				二期始業式 11:30 帰	
24	25	26	27	28	29
給食開始 13:50 帰		わくわく教室 （年長組）	園参観 （柏崎小教員）	お弁当の日	預かり保育
31					

【9月の保育目標】

- 季節の移り変わりに気づき、秋の草花や虫の観察をする。
- 戸外で体を十分に動かし、友達と一緒にルールのあるゲームや集団遊びを楽しむ。



9月の園行事

月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5
			11:30 帰 預かり保育 16:00 まで	東北大会 振替休日	東北大会 公開保育 （公開園）
7	8	9	10	11	12
	防災避難訓練		英語教室 （年中組） （年長組）		休園
14	15	16	17	18	19
		ぴよちゃんクラブ	ぴよちゃんクラブ 縁日ごっこ オープンスクール	親子遠足 預かり保育なし お弁当の日	休園
21	22	23	24	25	26
敬老の日 （休園）	国民の休日 （休園）	秋分の日 （休園）	個人写真撮影 （年長組）	みどりの秋祭り 祖父母ふれあいディ	休園
28	29	30	＝親子遠足について＝ 今年の秋の遠足は、9月18日（金）です。 （詳細は後日お知らせします。）		
	交通安全教室	誕生会 （9月）			

令和 7 年度 自己評価報告書

学校法人正栄学園 みどり幼稚園

《実施日》令和 8 年3月 17 日(火)・18 日(水)

《参加者》正部家・御子柴・齋藤・柳沢・高橋・渡部・吹切

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

○「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	子どもの発想を生かす造形遊び	B	△子どもが興味を示すものと保育者が意図的に準備したものが、必ずしも子どもが興味を示さずにいた。 ○朝の自由遊びを盛り上げるためには、保育者の事前準備が必要で、保育者自身も製作するために材料の素材を知ったり道具の扱い方を知ることができた。 ○クラス活動(お店屋さんごっこ、お祭りごっこなど)では、事前に子ども達との話し合いを設けてお互いに意見を出し合い、イメージを共有することができ、一緒に製作活動に取り組めた。
2	発達の特性に応じた運動遊び	C	○長縄遊びでは、年齢に合わせて回すスピードを工夫した。 ○鬼ごっこなどの集団遊びでは、ルールを踏まえながら年齢に応じルールを変えながら楽しめるようにしてきた。 △前半は、運動器具(巧技台・はしごなど)を出して遊んでいたが、後半は出して遊ぶことが少なくなった。 ○年長組は全員、短縄を跳べるようになった。
3	園内研修の充実	B	○それぞれの研修で学んだことを発表し合い共有できた。 △研修した内容を保育に意図的に取り組むことがあまりできなかった。

評価(A:十分に成果があった B:成果があった C:少し成果があった D:成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	・造形遊びでは子ども達が何の素材を求めているのか扱いやすいもの、想像をかきたてるものはどんなものか、先を見通して準備をしていきたい。 ・一人ひとりの『作りたい気持ち』に寄り添うような環境構成や援助の仕方が難しかったため、子ども達の遊びの様子をじっくりと見つめ、どのような言葉かけや援助が必要なのか考えていきたい。 ・園内研修は、来年の東北大会に向けて、どのようなものを目指して進むか分かり始めてきた気がする。 ・年長組が短縄に取り組む様子を見て、他学年の子ども達が憧れの気持ちを持ち、興味をもって長縄や短縄に取り組めるようになった。 ・それぞれの研修で学んだことを共有することができ、充実していた。その学びを保育に生かしつなげるようにしていきたい。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもの発想を生かした造形的な遊び	◎日常の遊びを通して環境設定の見直しをする。 ◎日頃の保育者の関わりや言葉かけの大切さに気付き、子ども達からの発信をきちんと受け止め、丁寧な対応を心がける。 ◎生活の中での造形的な遊びに目を向け個々の発想を生かせるような援助をする。 ◎クラスの環境について朝の打ち合わせの時に発表し合う。 ◎自由遊びの子ども様子を記録に基づいて週案の時に発表し合う。(エピソードを一人から二人ずつ)
2	発達特性に応じた運動遊び	◎運動指針を見直し、発達特性に応じた運動遊びを工夫する。 ◎発達に応じた運動遊びを指導計画に入れる。 ◎子ども達が運動遊びを楽しめるように環境を整える。 ◎腕と足の力をつけるために、雑巾がけを行う(ホールでも)
3	園内研修の充実	◎子ども達の造形的な遊びの様子など記録やエピソードを持ち寄り、週案の時に話し合うことで、保育を振りかえる習慣を身につける。 ◎リトミックや運動遊びを学び合う。 ◎保護者対応や支援が必要な子への対応の仕方について、研修会に参加したり話し合う機会をもつ。

令和8年4月8日(水) 学校関係者評価委員会にて

6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1)発想を生かす活動で、クルームパペル久保田さんとの活動することにより、美術館での展示を家族で体験する機会を得ることができた。
- (2)先生方、職員の皆さんが笑顔でお声がけをしてくれる。子ども達を大事にしてくれていることが伝わる。先生が子ども達、それぞれのペースに合わせていて、一人ひとりをみて、全員が育つように接している。
- (3)保護者として一年過ごせて楽しかった。一年を通して、子どもが成長したと感じた。何かをつくることも楽しめるようになった。
- (4)発想力の豊かさなど、これまでの積み重ねできっとよい東北大会の公開保育ができると思う。
- (5)子どもの気持ちに寄り添い、子どもたちにやる気を起こさせている様子を何度も見ることができた。また、これからの時代に必要な教育はどんなものか幼稚園として発信していくことは必要であると考えている。
- (6)先生方の笑顔でいつでも誰でも受け入れている感じに好感がもてる。子どもたちと先生との信頼関係もある。その子に合わせて、せかさずに待っている姿は子どもにとっては信じてもらっている安心感をもてる。